

グラントワ開館 20 周年記念 しまね伝統芸能祭 2025 クロージング公演
魂神楽 ^{みたまかぐら} モモチヨロズヨ ^{ユノハナサクヤ タケミナカタ} -木花之佐久夜と建御名方- (11/23 公演)
【出演】石見神楽「万雷」^{ばんらい}ほか 【特別出演】小林幸子
取材会について(ご案内)

先日ご案内いたしましたとおり、公益財団法人しまね文化振興財団（いわみ芸術劇場）では、開館 20 周年を迎える島根県芸術文化センター「グラントワ」のハイライトとなる事業として、島根県石見地域が誇る伝統芸能「石見神楽」の新たな舞台を制作・上演いたします。

つきましては、下記の日程で脚本・演出家の戸部和久氏、石見神楽「万雷」代表・神田惟佑氏を迎え取材会を行いますので、ご多忙とは存じますが、取材及び報道方よろしくお願いたします。

記

【取材会】

日時：2025 年 9 月 23 日(火・祝) 13：30～
会場：島根県芸術文化センター「グラントワ」大ホール
登壇者：いわみ芸術劇場館長 木原義博 [20 周年記念事業として (全国発信)]
魂神楽 作・演出 戸部和久 [新しい神楽の演出として]
石見神楽「万雷」代表 神田惟佑 [地元神楽の挑戦・発信]



主演 石見神楽『万雷』

石見神楽「万雷」は、一般社団法人 MASUDA カグラボがプロデュースする若き精鋭集団です。2022 年 3 月、京都・先斗町歌舞練場にて初の県外独自公演「魂神楽」を成功裡に収めて以降、株式会社井筒企画との共作「八雲立つ」では尾上菊之丞氏らと共演し、さらに松竹株式会社による「Zipangu」シリーズにも出演い

たしました。なかでも『Zipangu The Party』では小林幸子氏らと舞台を共にし、研鑽を重ねてまいりました。益田の地に根差す石見神楽の精神を受け継ぎながら、世界へと羽ばたく新たな舞台芸術の創造を志す団体です。

※取材をご希望の方は、事前に電話か FAX にてご連絡いただきますようお願いいたします。

貴社名	お名前	人数

文化事業課 田中宛 電話：0856-31-1861 FAX 番号：0856-31-1884

ー公演概要ー

「石見神楽」の担い手としてこれまで主に県外で魅力を広く発信してきた石見神楽の若き舞手チーム「万雷」が凱旋。抜群の歌唱力と華やかなステージが魅力の小林幸子、元 NGT48 本間日陽が出演、世界的音楽イベントを手がけるクリエイティブ集団「MPLUSPLUS」が LED 照明テクニカル協力し、舞台を彩ります。

作・演出を手掛けるのは、歌舞伎脚本・演出の第一線で活躍し、近年は石見神楽とのコラボレーション舞台に精力的に取り組む戸部和久。石見神楽『国受け』から始まる、タケミナカタのその後を描いた物語で、『紅葉狩』『大蛇』の名場面も随所に散りばめながら、小林幸子演じるサクラガミ（コノハナサクヤ）とタケミナカタを軸に物語が繰り広げられます。

石見神楽の溢れる醍醐味と小林幸子の代表曲が織りなす神話が新たな石見神楽を創造します。視覚と聴覚を刺激する伝統芸能と現代表演が融合する舞台を地元島根県で開催し、石見神楽の新たな可能性を国内外へ発信します。

日 時：2025 年 11 月 23 日(日) 開場 13:15／開演 14:00
会 場：島根県芸術文化センター「グラントワ」大ホール
出 演：石見神楽「万雷」／竹本織太夫
本間日陽／Ryo (Beat Buddy Boi) ／辻本好美 他
特別出演：小林幸子
LED 照明テクニカル協力：MPLUSPLUS
脚本・演出：戸部和久

料 金：(全席指定・税込) チケット好評発売中

【前 売】一般 6,500 円、U25 4,500 円

【当 日】一般 7,000 円、U25 5,000 円

主 催：島根県、公益財団法人しまね文化振興財団（いわみ芸術劇場／島根県民会館）、
株式会社山陰中央新報社、日本海テレビジョン放送株式会社

共 催：芸術文化とふれあう協議会

協 力：MPLUSPLUS、松竹株式会社、一般社団法人 MASUDA カグラボ
益田市石見神楽神和会

後 援：益田市・一般社団法人益田市観光協会

助 成：一般財団法人地域創造



特別出演:小林幸子

1953 年 12 月 5 日生まれ。新潟県出身。1964 年 10 歳でデビュー。79 年「おもいで酒」が 200 万枚突破の大ヒットとなり、日本レコード大賞最優秀歌唱賞をはじめ数々の音楽賞に輝く。同年 NHK「紅白歌合戦」に初出場、以降 34 回出場。近年ではニコニコ動画や YouTube チャンネルの反響も大きく、若い世代やネットユーザーからも人気。新潟県民栄誉賞。新潟市観光大使。甲州市観光大使。2024 年芸能生活 60 周年を迎えた。